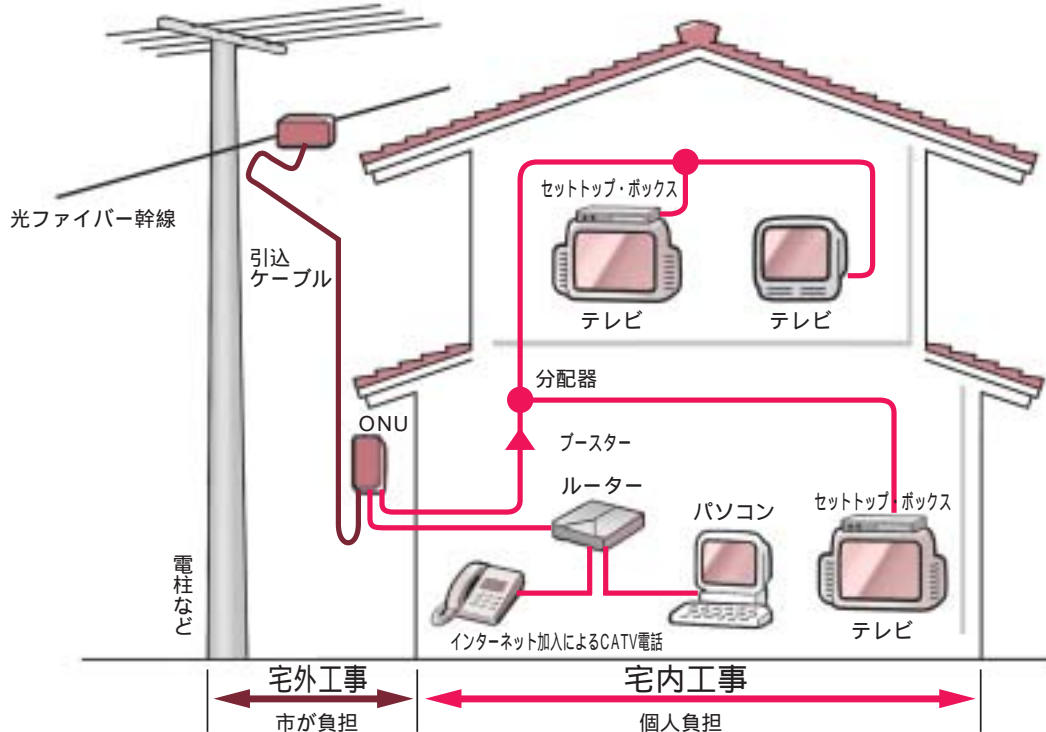


ケーブルテレビで暮らしが変わる

10月号、11月号では、ケーブルテレビの可能性やアンケートの調査結果を報告しました。地上デジタル放送が始まったことから、高速なインターネット回線の提供も可能な、光ファイバーによるケーブルテレビ網整備の関心が高まっています、ケーブルテレビに関しての具体的な質問が寄せられたので、お答えします。

情報政策課 ☎53-1114

ケーブルテレビ宅内工事のイメージ ～一般例～



Q…ケーブルテレビの加入金には、宅内工事が含まれますか。

A…宅内工事は、個人負担になります。加入金は、光ファイバーケーブルの幹線から家屋までの引き込み工事費となります。
(上の図を参照)

Q…光ファイバーケーブルの引き込み位置は、どこになりますか。

A…光ファイバーケーブルの幹線に近い家屋の外壁になります。引き込みされる方と立ち会いし、決定します。現在の、電力または電話の引き込み位置を基本とします。(上の図を参照)

※機器の説明

- ・ **セットトップ・ボックス**
多チャンネル放送を受信したり、自主放送などのサービスを受けられるようにする機器。
- ・ **ONU (光終端装置)**
光信号を電気信号に変換する装置。
- ・ **ブースター (増幅器)**
宅内に送られてくる間に弱くなる信号を各種機器に必要な強さに調節する機器。

Q…現在の宅内テレビ用配線は使用できませんか。

A…テレビ用配線は、同軸ケーブルであれば、ほとんどの場合、現在のものが使えます。

Q…インターネットだけの加入は可能ですか。また、高齢者家庭に配慮していますか。

A…インターネットだけの加入は可能です。また、高齢者家庭にも配慮した料金体系となるよう、検討しています。

住民説明会でいくつかのバターンを示し、選択できるようにします。

Q…ケーブルテレビの加入金を安くできませんか。

A…他市町の料金を参考にしながら、市独自の料金体系を設定します。

Q…建設費など莫大な経費が予想されますが、市の財政は大丈夫ですか。

A…財政を圧迫しないよう、国からの補助金などを利用しながら、事業を進めていきます。運営費については、加入金や利用料金によって、まかなわれますので、多くのご家庭の加入をお願いします。